



「ふれあいの里山」復活大作戦

日時	2019年 6月 1日(土) 9時00分～ 15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員／8名(午前のみ 1名、午後のみ 2名)、事務局／1名 計／9名

● 午前

今月から、朝の活動開始時刻が9時になりました。その時刻に、7名の参加メンバーが会議室に集まり、ミーティングの後、いつものように公園内のコースを一巡りして昆虫を中心とした自然観察をしました。6月になり、気温もかなり上がってきたため、様々な昆虫が観察できると期待しましたが、観察できた昆虫は種類も数も思いのほか少なく、期待外れでした。それでも、久しぶりにゴマダラチョウを観察できたのは収穫でした。

● 午後

午後は、少し参加メンバーの入れ替えがあり、8名が公園の西側斜面に入り、常緑樹や枯損木の除伐、ネザサなどの下刈り作業に取り組みました。6月に入ったばかりでしたが、一日中青空が広がる好天に恵まれ、快適な里山整備の活動ができました。活動中には、ムカデやスズメバチなども姿を見せ、刺されないように気を付けながら作業を進めました。

定刻の、15時前に事故などもなく無事に作業を終え、集合写真を撮って今日の活動を終了しました。

● 次回の活動は7月6日(土)の予定です。

梅雨の半ばですが、好天に恵まれることを期待したいと思います。
たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

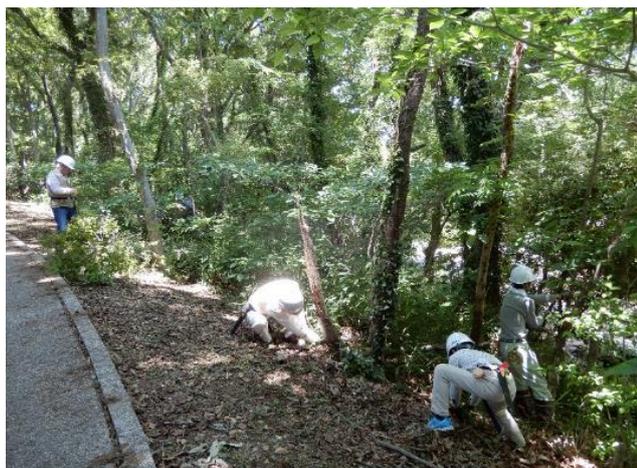
自然観察(その1)



自然観察(その2)



里山整備作業(その1)



里山整備作業(その2)



作業終了後の集合写真



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日はかなり気温も上がり、最高気温は23℃くらいでした。日差しもあり、風もあまり強くなかったので、色々な昆虫が姿を見せる条件は整っていると思ったのですが、意外に出現した昆虫は多くありませんでした。今日に限らず、最近では昆虫の姿がめっきり減ってきているように思われます。

それでも、久しぶりのゴマダラチョウをはじめとしたチョウのなかまやガ、トンボ、コウチュウ、カメムシなどのなかまを色々と観察できました。また、生まれたばかりのカマキリや、芋虫とか毛虫と呼ばれる様々なガの幼虫も姿を見せました。

ゴマダラチョウ(その1)



ホシミスジ

ゴマダラチョウ(その2)



ヒメウラナミジャノメ

ヒカゲチョウ



テングチョウ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

キタキチョウ



ウンモンクチバ



ナミテントウ



ヨコヅナサシガメ



ミナミヒメヒラタアブ



ツバメシジミ



イヌビワハマキモドキ



サビキコリ



クヌギシギゾウムシ(その1)



トラフムシヒキ



セダカシャチホコ



シロテンハナムグリ



オオホシカメムシ



クヌギシギゾウムシ(その2)



セグロアシナガバチ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

オオシオカラトンボ(オス)



コシアキトンボ(オス)



コシアキトンボ(メス)



カマキリのなかまの幼虫



オオスカシバの幼虫



ヤママユガの幼虫



ハマオモトヨトウの幼虫



ガのなかまの幼虫



マツカレハの幼虫



今日の金ヶ崎公園では、野鳥はキビタキやシジュウカラなどの鳴き声は聞こえましたが、残念ながら姿を撮影することはできませんでした。

その他の生き物では、アマガエルやツチガエルが姿を見せ、前日の雨の名残でコウガイビルが水路を這っていました。

アマガエル



ツチガエル



コウガイビル

